

目標達成計画

作成日：平成 23 年 12 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	〔理念に基づく運営〕 身体拘束をしないケアの実践・・・開設以来身体拘束の事例がないが職員研修を定期的に行なって意識を高め、ケアの工夫を行なっているが、身体拘束について更にスタッフのスキルアップを行ないたい。	身体拘束についてのスタッフのスキルアップに努める。	身体拘束がもたらす多くの弊害を再認識し利用者様個々に危険性の高い方への介護のあり方を検討し、スタッフが均質的なケアが同じレベルで提供できるようにユニットでの勉強会・研修等で意識向上を図っていきたい。	12ヶ月
2	36	〔その人らしい暮らしを続けるための日々の支援〕 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保・・・入所者の人格を尊重し、日々の生活の中でプライバシー保護がおこなわれているかスタッフ間で再確認する機会を多くもてるようにしたい。	入所者一人ひとりのプライバシーが確保されているか、スタッフ間で再確認していけるように努める。	ユニット会・研修でプライバシーについて勉強し、入所者一人ひとりへの対応等についてスタッフ全員が個々のケアについて振り返り・向上できるように取り組んでいきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。